

# ASK ニュース

Vol.0211

2016年7月20日(水)

担当：MS事業部 中嶋

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21 損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

## 難民について

### はじめに

シリア内戦、イギリスのEUからの離脱問題などで話題となっている難民について見ていきたいと思います。

### 難民とは

難民とは、難民条約によると「人種、宗教、国籍、政治的意見などの理由で、自国にいと迫害を受けるか、あるいは迫害を受ける恐れがあるために他国に逃れた人」を指します。条約加盟国は難民を追い返してはいけません。追い返してはいけないというのは、難民申請を受入れなければいけないということで、必ずしも難民に認定されるわけではありません。難民として認められると、その国の国民と同等の地位を与えられます。また、受け入れた難民の衣食住や生活費は、受入国が支給します。

### 移民との違いは

移民とは、仕事や教育、よりよい生活環境などを求め、国境を越えて定住する人を指します。自国での迫害があるかどうか、難民と移民の違いだと言えます。また、亡命は、主に政治的な事情により政治家や軍人などが他国に逃れることをいいます。

### 第3国定住

第三国定住とは、すでに自国を逃れて難民となっているが、避難先の国で保護を受けられない人を他国（第三国）が受け入れる制度です。難民は、避難先の国から第三国に移動することにより、保護を受けることができ、長期的に定住することが可能になります。

### 日本の難民受け入れ

2015年の日本に難民認定の申請は7586人で、2015年中に認定されたのは27人と発表されました。日本は、難民のための施設の建設や語学教育、職業訓練などの費用を支援し、財政面で大きく貢献しながらも、難民に閉鎖的な国だと見られています。日本の難民受け入れ数は、ほかの先進国と比較するとまだまだ少ない状況といえます。

### 最後に

難民の受け入れについて賛否が分かれるとは思いますが、今後、日本にも多くの難民が来る可能性があるため、関心をもって良い面・悪い面を考えていくべきでしょう。